

平成23年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会						
①	指標名	地域社協の育成に関する研修回数			目標値	職員1回 運営委員3回	実績値	職員1回 運営委員4回
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成・達成
	(単位:)	職員2・地域3	職員1・地域3	職員1・地域3				
	取組内容	※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1・市民社協担当職員研修 ①東京都社会福祉協議会主催の「地域福祉コーディネーター意義と役割」研修に参加した。 2・地域社協運営委員研修 ①会計研修 ②「ご近所パワーで支え合いおこし」をテーマに講演会に参加 ③「地域社協と市民社協の意見交換会」に参加 ④地域福祉ファシリテーター養成講座」に参加						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・職員研修は、「地域福祉コーディネーターの意義及び役割」であったが、あらためて小地域福祉活動の担い手として位置付けられる「地域社協」の今後の重要性が認識できた。・運営委員研修は、地域社協と市民社協との意見交換会を実施したことにより、小地域福祉活動として「地域社協」の必要性が図られた。 ・今後は、職員計画に基づき積極的な参加が図れる環境作りにも努めるとともに、運営委員研修は、研修実行委員会の意見を聞きながら充実していく。							
二次評価	職員員の資質向上のため各種研修に参加し、目標を達成したことは評価できる。市において行っている財政援助出資団体の在り方の検討の議論を注視しながら、今後の取り組みを進められたい。							
②	指標名	会費収入			目標値	5,200千円	実績値	4,122千円
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	79.3%	達成状況	未実施・未達成・達成
	(単位: 千円)	4,330	4,286	4,066				
	取組内容	※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1・会員増強月間(7月)中に七夕の集いを開催し、会員の増強PRを行った。 2・新規会員の獲得に対し、地域社協へ会費相当額を還元した。 3・地域社協の総会、運営委員会、また、各種事業並びにVCMが行う講座など多くの市民が集まる場で入会の誘いを行った。 4・毎月発行の「市民社協だより」「ふれあい広報誌」やホームページを通じて会員勧誘を行った。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 市民社協を支える会員の年齢層(平均70歳代)が非常に高いため、退会される方が多い現状である。 1・会員増強月間(7月)中に「七夕のつどい」を開催し、会員増強を図る。 2・「七夕のつどい」1週間前にプレイス(集客力がある)にて、市民社協のPRを集中的に実施し市民社協の周知に努める。 3・地域社協の総会、運営委員会、各種事業、VCMが行う講座など多くの市民が集まる場での入会への誘いを行なう。 4・毎月発行の「市民社協だより」「ふれあい広報誌」やホームページを通じて、会員勧誘のPRを積極的に行なっていく。							
二次評価	財務の観点からだけでなく、地域福祉の向上の観点からも、関心を持ち活動へ関わる市民の増加は必要である。今後も会員増、会費収入の増に努められたい。							
③	指標名	職員勤務評価制度			目標値	平成24年度導入予定	実績値	平成24年度導入
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成・達成
	(単位:)			資料収集				
	取組内容	※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1・職員勤務評価要領を作成した。 2・職員勤務評価導入に向けて職員への面接を実施した。 (目標管理・進行管理・職員の安全管理・導入に向けての面接の実施)						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・平成23年度中に要領及び職員の面接を実施した。 ・市民社協特有の業務内容を評価することではあるが、職員の執務について統一的な評価を行い公正な人事が図れるようになった。							
二次評価	福祉分野の勤務評価は難しい面があるが、公正な評価により、職員の一層のモチベーション向上が図られるよう努められたい。							